

おわりに—編集を終えて—

2年前の『出羽島・伊島再発見』と同様、約1ヶ月遅れで発行にこぎつけた。今回は報告書作成のノウハウはあったものの、報告書執筆者が2年前の2倍強、かつかわった大学院生が私だけであったので、作業全体の進行は遅れ気味であった。年度を越えてしまったことは遺憾に思う。今回の調査実習では報告書執筆分量を卒業論文の半分と設定したため、学部生にとっては大変であったと思うが、この実習を通じて卒業論文作成のための手法、技法を学んだと同時に、一つのことをやり遂げるという充実感を感じていてくれたら有難い。

本実習は多くの方々のご助力によって行うことができた。学部生各人がお世話になった方々にはそれぞれが謝しているのですがここでは割愛させていただくが、調査団全体としては田坂郁夫先生、川久保篤志先生、船杉力修先生、大学院生の恩田崇史氏、梶田太郎氏、太田貴之氏、卒業生の槇拓男氏（現 JR 西日本米子支社勤務）など、島根大学法文学部地理学研究室の皆様には大変お世話になった。また大阪大学大学院文学研究科の堤研二先生には地理学野外調査実習に同行いただき、学部生へのご指導を頂いた。最後になったが感謝の意をあらわしたい。ありがとうございました。

(筒井 一伸)

山陰萬華鏡—大阪市立大学文学部地理学野外調査実習報告書—

2002年4月30日 発行

編集 大阪市立大学文学部地理学教室

発行 大阪市立大学文学部地理学教室

〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138

TEL・FAX 06-6605-2408 (直通)

HP URL <http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/geo/>

E-Mail geo-ocu@lit.osaka-cu.ac.jp

印刷 株式会社ひまわりぷりんと

〒590-0002 大阪府堺市砂道町 1-2-19

TEL 072-233-2590

ISBN 4-9900537-8-8